



Jaws is a trademark and copyright of Universal Studios.
Licensed by Universal Studios Licensing LLC. All rights reserved.

◎JAWS~it's a SHARK PANIC~

巨大人食い鮫との戦いを描いた映画の名作「JAWS」が、まもなく、オリンピックからパチスロとなって登場します。

「JAWS~it's a SHARK PANIC~」はA+ART機で、平均継続率80%超、最大継続率約92%という「無敵ART」を搭載。ボーナス確率も軽めと、プレイヤーを引きつける魅力にあふれています。

BB（獲得枚数約204枚）、RB（同約48枚）と、1セット50GのART（純増約1.9枚/G、ボーナス含む）で出玉を獲得。ART「JAWS PANIC」中のジョーズとのバトルなどから、高継続率の「無敵ART」を目指す。

高継続率「無敵ART」に注目

本機はA+ART機で、コイン単価は約2.7~3円。ベースは50枚当たり約31G、ボーナス合成確率は1/119.2~1/99.9、ART初当たり確率は1/445.3~1/247.7、出玉率は97.1%~112.1%です。

天井は、ボーナスを引かないまま、チャンスゾーン（CZ）に3回当選すると、ARTが確定（約765G）。RB成立時のART非当選が9回続いた場合も、10回目のRBでARTが確定します。

■通常時&ボーナス

通常時は、ボーナス、もしくはCZからARTを目指します。

ボーナスはBB（白7ぞろい、獲得枚数約204枚）とRB（バーぞろい、同約48枚）の2種類。

BBは、成立時点で、高継続率が特徴の「無敵ART」が確定します。

RBは、成立時のART当選期待度が30%。異色RBと同色RBがあり、同色の方がART当選に期待が持てる仕様となっています。

RB中は、「ストーリー」（液晶画面に表示されるミッションをクリアすると、ART確定）、「エスケープ」（ラスト3Gで、2択の液晶演出が発生。3回連続成功すると、ART確定）、「クラシック」（レバーオンで告知が発生すれば、ART確定）という、ARTの

告知方法の異なる3種類の演出を用意。プレイヤーは好きな演出を選択できます。

一方、CZ（4G継続）には約255G周期で突入。CZ中に液晶上で三つの数字がそろえば、ARTが確定します。

■ART

ARTは1セット50G（純増約1.9枚/G、ボーナスを含む）で、「JAWS PANIC」と「無敵ART」の2種類が存在。「無敵ART」は「JAWS PANIC」経由で突入するARTで、平均継続率は80%超、最大継続率は約92%となっています。

「JAWS PANIC」から「無敵ART」に突入する契機は、「JAWS PANIC」中のボーナス入賞の一部、あるいはレア役からのバトル演出勝利など。「無敵ART」中は、ジョーズを撃退すると、「無敵ART」の次回継続orボーナスが確定します。

■ART終了後

「JAWS PANIC」が終了すると、「ラストチャンス」という液晶演出に。そこでジョーズ撃退に成功すれば（成功期待度20%）、ART継続、もしくはフリーズ演出（「無敵ART」を2個ストック）発生となります。

また、「無敵ART」が終了すると、「JAWS PANIC」へ再度移行。「無敵

ART」再突入に期待を持たせる展開になっています。

市場導入は2月6日で、販売台数は約1万台とか。

「JAWS」といえばパチンコという印象が強く、個人的には荒波で好きでした。「無敵ART」も、己の引き次第で延命させていけるタイプなので、展開次第では、かなりのロング継続が期待できます。試打した実感として、瞬発力はあるのではないかと思います。

一方で、ART突入のメーントリガーであるボーナスの合成確率が軽めのスペックになっているため、止めどきに困る台と言えるかもしれません。

コンテンツ的に、今のパチスロユーザーには少し古いかもしれませんが、それを十分補える仕上がり。適正台数での、顧客本位の運用が期待されるようです。

PROFILE

糸柳達成（いとやなぎ たつなり）

株式会社アテイン 代表取締役

関東老舗ホールで店長として新規・リニューアル含めて6店舗を経験。その後経営コンサルタントとして独立して10年。業界歴は27年以上。現在は、経営コンサルタントのほかにも、TV出演、コラム執筆、セミナー、集客企画などマルチな活動を行う。TwitterなどのSNSやニコ生などのウェブを使った動画配信による情報発信も（詳しくはitoyanagi.net参照）。